

社会の活きた学びを、学校に。

Students Bridge Program

ShoPro × 小学館 × COMPASS

社会の活きた学びを、学校に。
「Student Bridge Program」を活用した
活動訴求施策のご提案

2025.03.10

ShoPro

小学館

COMPASS Inc.

潜在的な企業課題

SDG's
活動

新事業
アピール

脱炭素
活動

CSR推進

グローバ
ル化

①教材化

②学校へのアプローチ

わかりやすい授業パッケージ



動画



ワークシート



先生の指導手引き

小学館グループのノウハウを結集

小学館

ShoPro

COMPASS Inc.



学校での授業実施

～5,000人
～10,000人!!
参加を実現!

小学館グループの
学校アサイン力を発揮

小学館
ShoPro
COMPASS Inc.

印象に残りやすい教材のため、
授業実施後も

- ①クラスメイト間の会話
- ②家庭内の会話
- ③児童・生徒と先生の会話

など様々な面で継続的に話題化。
接触機会が増やされることで、
自然とポジティブな企業イメージが
構成されやすくなります。

長期
ファン化

購買
訴求

課題
解決への
寄与

将来の
採用人気

ブランド
イメージ向上

子どもたちのイメージ変容へ

「社会に開かれた学び」は学習指導要領にも明記されており、企業連携型教材の需要はさらに拡大します

これからの教育課程の理念

よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を学校と社会とが共有し、それぞれの学校において、必要な教育内容をどのように学び、どのような資質・能力を身に付けられるようにするのかを明確にしながら、社会との連携・協働によりその実現を図っていく。

育成すべき資質・能力の三つの柱

学びに向かう力
人間性等

どのように社会・世界と関わり、
よりよい人生を送るか

「確かな学力」「健やかな体」「豊かな心」を
総合的にとらえて構造化

何を理解しているか
何ができるか

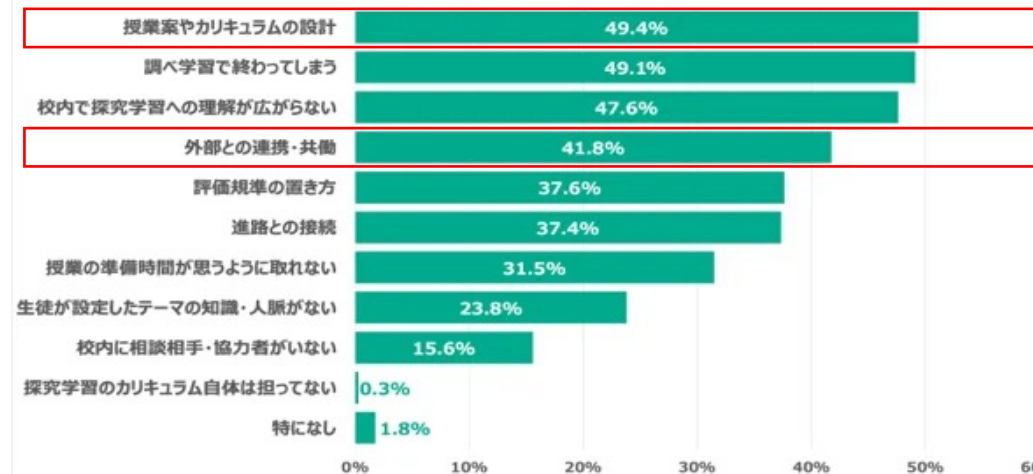
知識・技能

理解していること・できる
ことをどう使うか

思考力・判断力・表現力等

一方で学校現場は「授業案の設計」「社会との連携・協働」に課題を感じているため、企業連携型教材の需要は高い

探究学習の推進において、特に課題だと感じるのはどのようなことですか？



出典：カタリバ全国教員向け調査

出典：文部科学省

■我々がご提案する「Student Bridge Program」が学校に受け入れられる理由

学校ニーズを熟知した教材制作ノウハウにより、導入確度の高いコンテンツを実現します

教材制作のポイント

授業へ
組みやすい
「合科」型

教科単元に関連付ける「**合科**」
型の教材にすることで、**教科内**
での実施を促進します

担任の先生
が授業を実施

手厚い手引きにより、担任・教科担任の先生など、子どもたちが**慣れ親しんだ“いつもの先生”**に実施いただけます

複数学年対応

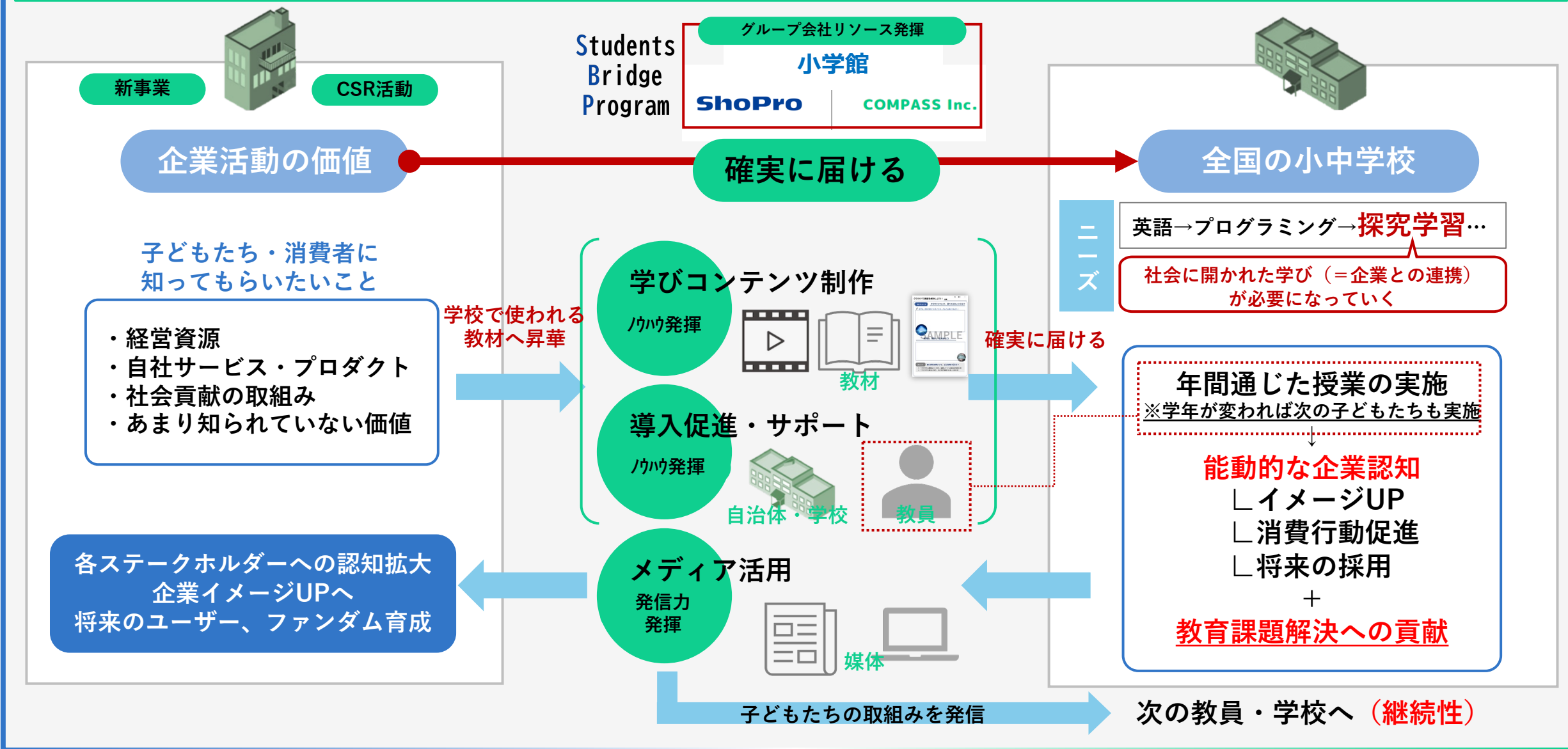
複数学年の単元に対応しているため、**各学年の適したタイミング**で**実施**が可能です

持続性
の高い教材

単年での使用にとどまらず、学年が入れ替われば**次の児童・生徒**が引き続き取り組みます

■ご提供価値（「Student Bridge Program」の強み）イメージ概要

企業活動が伝えたい価値を“**学校教材化**”し、公教育の場を通じて子ども（保護者）に“**確実に届ける**”



小学館グループ会社である 2 社が密に連携し、双方の強みを発揮しながら貴社の価値を高めます

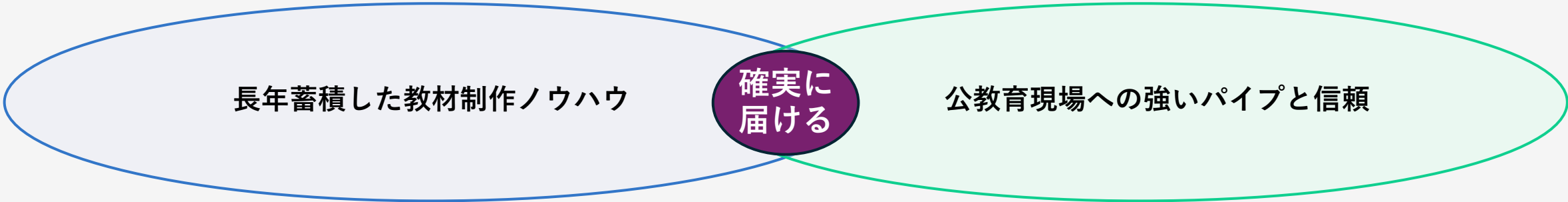
小学館

一ツ橋グループ

ShoPro

COMPASS Inc.

事業内容	メディア事業, エデュケーション事業	事業内容	学習コンテンツの制作・配信
社名	株式会社小学館集英社プロダクション	社名	株式会社COMPASS
代表者	代表取締役社長 松井 聡	代表者	代表取締役社長 佐藤 潤
設立	1967年	設立	2012年
本社所在地	東京都千代田区神田神保町2-30 昭和ビル	本社所在地	東京都文京区小石川2-3-23 春日尚学ビル
本事業における役割	◆企業様へのマーケティング価値のご提案 ◆教材の企画・製作、レポーティング	本事業における役割	◆学校・自治体様への導入促進 ◆教材の企画、頒布、授業実施サポート

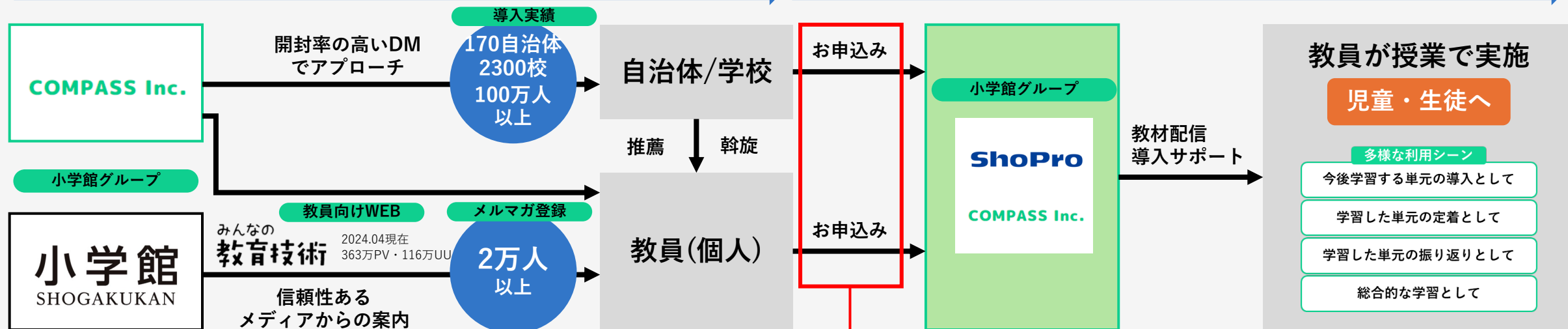


「Student Bridge Program」が実現するチャンネルと導入実績

学校に信頼の厚いグループのチャンネルを活用し、先行プログラムでは**2か月で約12,000名**規模の申込を獲得

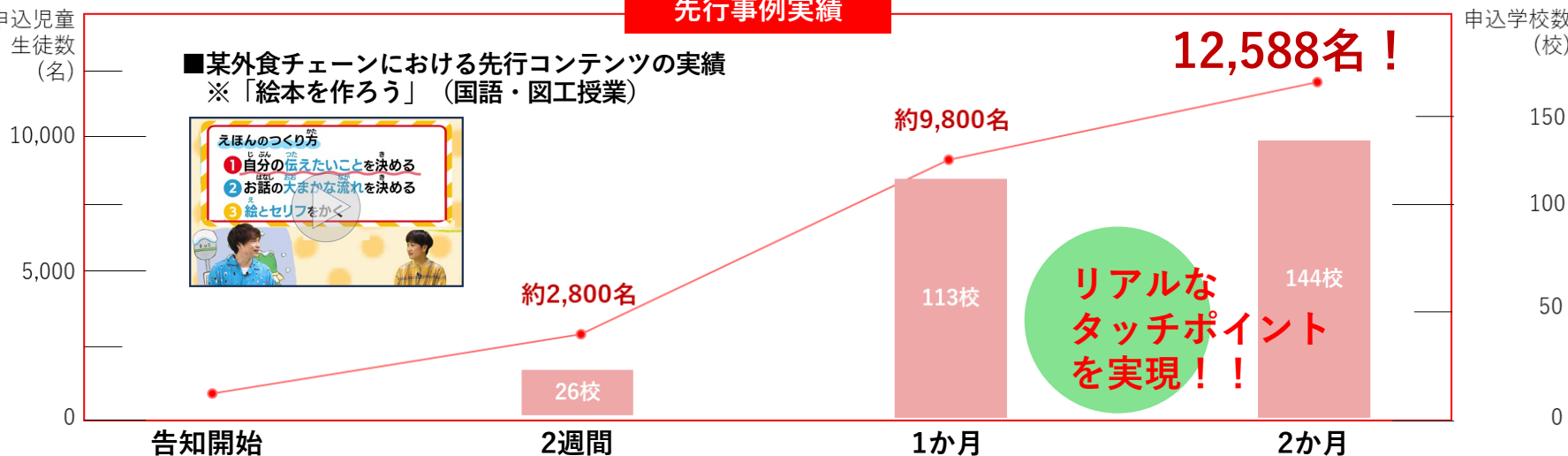
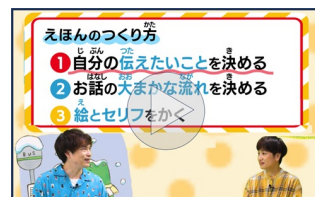
「自治体・学校」と「教員個人」の双方に確実にアプローチ

教科単元と紐づけるため複数のシーンで利用可能

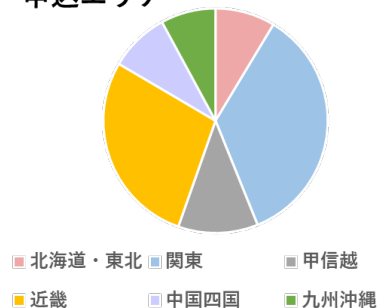


先行事例実績

■某外食チェーンにおける先行コンテンツの実績
※「絵本を作ろう」(国語・図工授業)



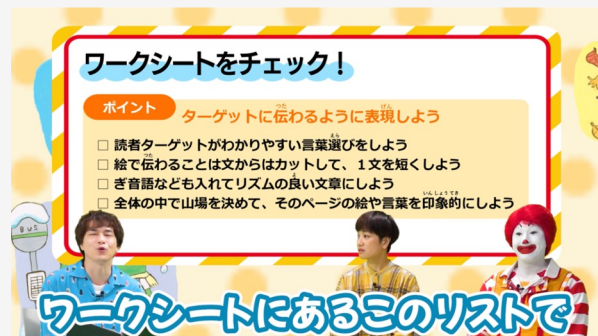
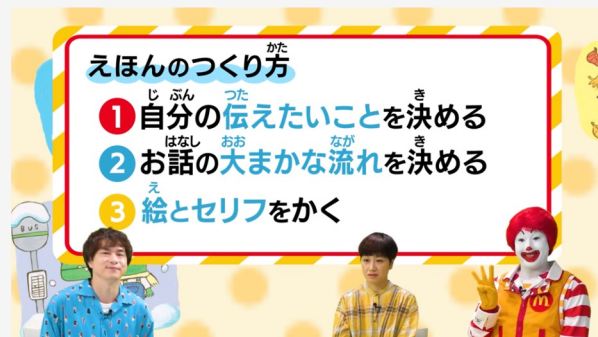
申込エリア



大都市圏(関東・近畿でそれぞれ3割前後)を中心に**全国から幅広く申込を獲得**

下記の3点セットを一式として、先生と児童生徒に支持される良質な教材を制作します

映像教材



特長・強み

授業内の導入で必ず使用します。
視覚的な情報をインプットできるため、
子どもたちの印象に強く残ります。

ワークシート

独自のアイデアに整理していこう

主人公について、多角的に設定しよう。

主人公の設定

名前

見た目

性格

タイトルとおまかせストーリーの流れを書こう。
(ストーリーは、絵で書いてもいいよ!)

はじめ

なか

おわり

特長・強み

貴社の事例から探究学習のサイクルに沿って学習を進めるので、**持続的な接触時間**を確保します。

手引書

やってみよう! キミのステキなえほん作り! 手引書

■活動のねらい

絵本作りのプロセスに触れることで、自分の思いや考えを表現する力を伸ばす。
・人物や場面は互いに思いつくままに設定する。
・絵本の通った展開を構成し、章立てや目的に応じて表現を工夫する。

■活動する小中学校教科・単元

※指導員 小学3年生～中学3年生を想定(推奨: 小学5・6年生)

学年/教科	単元	関連付けのイメージ
小学3年	身の回りの生物	住居し観察したことをストーリーに描くことで絵本にまとめる表現方法を知る。
小学5年	絵で感情を出す	絵本に自分なりのイメージをもち、表したいことを描き、どのように表すかを考える。
小学6年	読む人を惹きつけて表現しよう!	読む人を惹きつけながら、表したいことやセリフ、人物の表情なども工夫して自分が表したいことを表現する。
小学6年	展開を工夫して物語を書く	登場人物や場面設定をして物語を組み立てる。展開を考えて表現を工夫して書く。
中学2年	展開や展開を工夫して書く	書き出しや展開など、読み手を引きつける工夫して書く。
中学3年	幼児の遊びを伝える絵本作り	幼児の心身の発達に合った遊び道具や遊び方について学び、幼児に合う「絵本」を作成する。

■授業の流れ(例) 【2時間の授業で行う場合の例】

課題設定は一斉指導として動画視聴で行い、その後は児童・生徒が、自身の状況に応じて、自己調整しながら進めていく。教師は机間指導やフォローをする。

【児童・生徒】

一斉指導

動画視聴

個人

協働

情報収集

絵本について考え、調べる(※1)

整理・分析

アイデアの整理

まとめ・表現

絵本制作(※3)

【教師】

全席で動画視聴

教師自身の授業・生徒の学習状況の把握と指導

※1. 絵本の制作の過程を、あらかじめ自分の絵本に描き、その過程を動画で撮影し、授業中に発表する。発表後、他の児童・生徒の発表を動画で視聴し、感想を述べる。発表後、他の児童・生徒の発表を動画で視聴し、感想を述べる。

※2. 発表後、他の児童・生徒の発表を動画で視聴し、感想を述べる。発表後、他の児童・生徒の発表を動画で視聴し、感想を述べる。

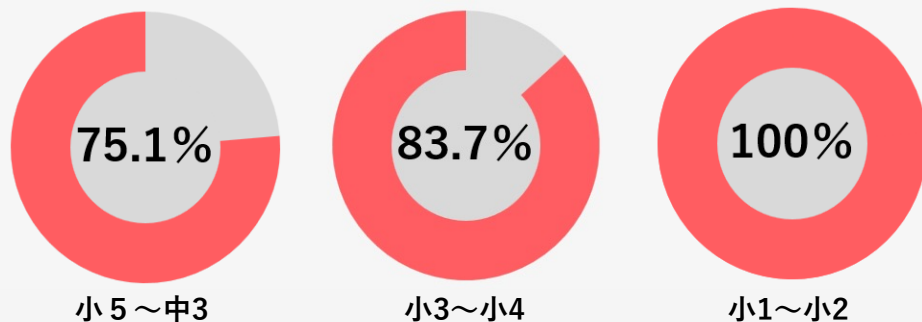
※3. 発表後、他の児童・生徒の発表を動画で視聴し、感想を述べる。発表後、他の児童・生徒の発表を動画で視聴し、感想を述べる。

特長・強み

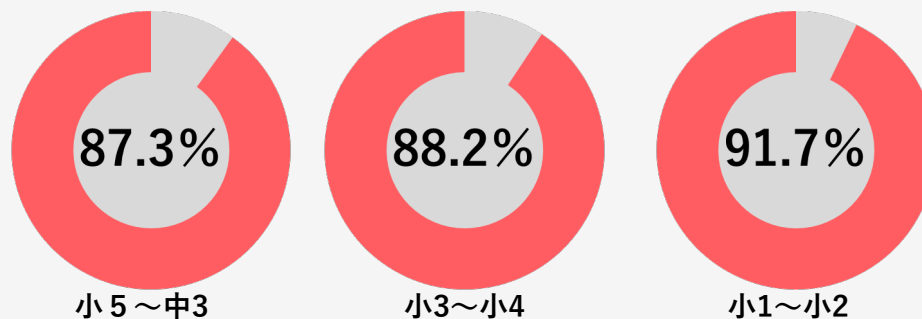
授業進行サポートだけでなく、適度な
余白を持たせ自由度を高める設計のため、
授業採用度が格段に上がります。

子どもたちへエデュテイメントコンテンツ発信に長けた「小学館」グループの様々なノウハウを駆使

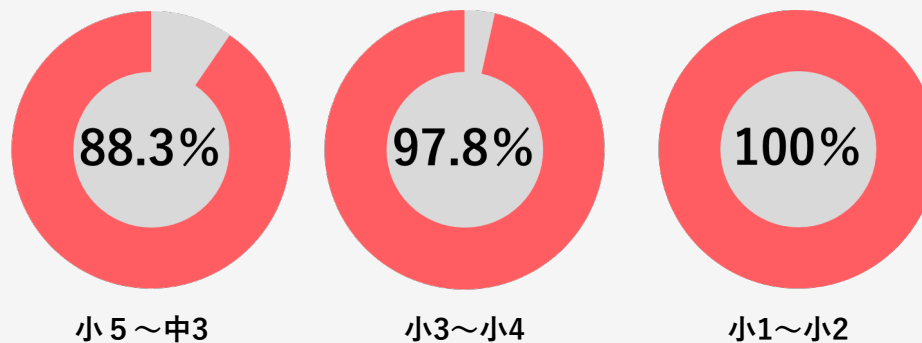
■もっと勉強したいと思った



■自分の生活や将来の役に立つと思った



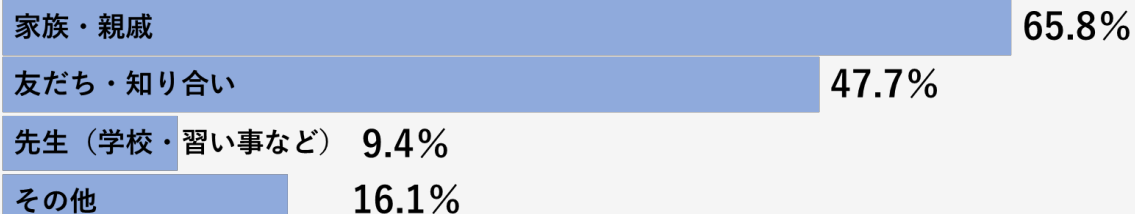
■またやってみたい



■今回の授業内容を後で誰かに話したいと思うか



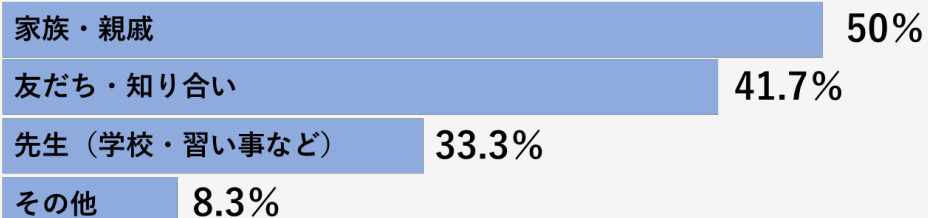
小5～中3



小3～小4



小1～小2



→貴社起点の会話を促し、日常の中に浸透

n=298(小5～中3)、135(小3～小4)、12(小1～小2)

貴社の「資源」や「課題感」を起点にした学校のニーズに最適なプログラム設計をサポートします

“現在”を捉えた新商品開発に挑む！
～社会背景から読み解く情報の整理と分析～



対象教科
国語



セルフメディケーション
から考える自分のカラダ



対象教科
理科



チョコレートで学ぶ！
「選ぶ」がつくる幸せな未来のかたちとは？



対象教科
社会



数学的ロジックに基づいた
ゲーム開発に挑戦！



対象教科
算数・数学



価値を伝える
空間を創造せよ！



対象教科
図工



これからの食の未来のために
乳にできることってなんだろう？



対象教科
家庭科



御社に「Student Bridge Program」をご提案させていただく場合

例えば・・・

もしこのプランにご興味があれば、課題感をご相談いただき、
実際の学校指導要領に準拠した「合科」提案をさせていただきます。

初年度お申込みプラン例

	お見積例①	お見積例②
プログラム設計	○	○
教材一式制作	○	○
プラットフォーム掲載	○	○
自治体・学校への訴求	○	○
教員への訴求	○	○
お申込み受付人数	5,000名	10,000名
お申込み受付人数追加 (1,250名(目安)/100万円)	※オプション	※オプション
各種メディアでPR展開	※予算に合わせてオプション提案	※予算に合わせてオプション提案

G1,300万円(税別)

G1,700万円(税別)

※「お申込み受付人数」は、設定数に達するまでは年度をまいでも追加費用はいたしません。
※上記以外のお申込み受付人数をご希望される場合は別途お見積りさせていただきます。
※直取引の場合も上記料金に変更はありません。

次年度更新
初年度に制作した教材を、 追加費用無しで引き続き ご利用いただけます。
○
○
○
5,000名～
※オプション
※オプション

G800万円(税別)～

お申込み～ご納品・学校導入開始(見込)まで約3か月～程度でご対応いたします

● 本日も打合せ

● お申込み

- ・『授業実施人数』、『オプションメニュー』などをご決定いただきます。

● キックオフ/設計シート作成

- ・貴社が最も子どもたちに伝えたい価値をヒアリングの上、教材プランを設計。
- ・お申込み後すぐに貴社プログラムの作成に着手いたします。

● ワークシート・手引書制作開始/映像教材撮影

- ・構成案の内容に基づき、実際に教材制作を開始します。 ※適宜素材の御支給をお願いいたします。
- ・貴社社員様などにもご登場いただき、映像教材の素材を撮影します。

● 映像教材編集/自治体・学校告知開始

- ・撮影した素材を編集します。約1～1.5か月程度お時間を頂戴いたします。
- ・並行して、実施先となる自治体・学校様への告知を開始いたします。

● ご確認～ご納品

- ・制作した教材をご確認いただき、最終調整の上、ご納品いたします。

● 導入開始～導入後

- ・完成した教材を教員向けプラットフォームに公開し、授業でご導入いただきます。
- ・導入後は実施校へのアンケートや実施数をまとめたレポートを作成いたします。

2～3週間程度

2～3か月程度

■（オプション）PRプランのメディア紹介



HugKum はぐくむ

みんなの
教育技術



FAMILY DIME

BE-PAL

■PR記事の実施事例

<https://hugkum.sho.jp/special/668035>

<https://kyoiku.sho.jp/355733/>

※学校取材を伴う場合は通常タイアップ費に別途追加費用が発生します。
（小中学校との取材先調整があるため実施を確約するものではありません）



■ 「Student Bridge Program」 お問い合わせ ■

より詳細な企画内容をご希望の場合は随時お問い合わせください。
改めてご説明をさせていただきます。

事業主体の「小学館集英社プロダクション」との打ち合わせを設定いたします。
過去の実施事例（ワークシートや動画データ）は各社との取り決めによりお渡しすることはできませんが
企画説明時に閲覧いただくことが可能です。

また、この授業実施後、生徒達の積極的な態度変容を促すコンテスト開催のご提案なども可能です。
（別途お見積となります）

■ (株)小学館 お問い合わせ先 ■

広告局 IP企画営業室

飯田 誠敬 iidagra8@mail.shogakukan.co.jp

梅木 武司 umeki333@mail.shogakukan.co.jp

小島 敦志 kojima-a@mail.shogakukan.co.jp